

## 事前講義の感想

- 講義を聴いて、核融合は火力発電に比べ CO<sub>2</sub> の排出が少なく原子力発電に比べて放射線が少ないと、環境によくかつ安全性も高いので、とても合理的なエネルギーだと思った。
- 核融合発電はもうすぐできると思っていたけれど、まだ課題がたくさんあることが分かった。難しい内容だったけど、分かりやすい講義で大体理解できた。
- 地球温暖化もすでにかなりのスピードで進んでいるようなので、地球が壊れるのか先か、核融合が地球を救うのが先かスピード勝負だと思った。
- 核と聞くと、危険なイメージしか浮かばなかったけれど、核融合は世界の未来のためにとても必要なことだと気づいた。化石燃料に代わるエネルギーには、発電量が少ないという問題が多いとも聞いたことがあるので、核融合の研究が進めば、とても大切な発電方法になると思った。
- これからは、世界中の国々が協力し合い、エネルギー問題、環境問題を解決しなければいけないことを知って、僕も CO<sub>2</sub> の排出を抑える努力を、できることからしていこうと思いました。
- 核融合というものを初めて聞いた時は原子力のことかと思ったけれど、全然違って、原子力よりもとても安全だということがわかり、将来この核融合という新しいエネルギー源が使えるようになれば本当にいいなと思います。
- 資源も無限にあり、害も少ない核エネルギーを今使用していないことを考えると、とても難しく時間のかかる研究だと思った。今日の講義を通して、核融合についてとても興味を持てた。

## 実習・見学 of 感想

- 核エネルギーということを今まで聞いたことがなかったのでとても興味を持てた。バーチャルリアリティは今までテーマパークなどの 3D に使われているものだという意識が強かったけれど、今回の研修を通していろいろな研究に役立てられていることを知った。とても良い経験となった。
- 最初シミュレーションとバーチャルリアリティは同じ仮想であると思っていたけれど、英語では意味が違うということに驚きました。コンピュータを使って操作していく上で物理や英語などいろいろな要素が必要であるということが分かりました。これを応用していけばいろいろなことができると思いました。
- 核融合科学研究所が想像より広く、きれいだったので驚きました。装置見学の時、音も装置も大きかったし、模型が細かい所まで作られていたので、実際の装置では見ることでできない所まで見ることで感動しました。実習では、生まれて初めて水が氷になる瞬間を見ました。楽しかったです。
- NBI などのとても大きい機械や、その電源を見られて貴重な体験ができたと思います。機械よりも機械の電源の方が大きかったことに非常に驚きました。
- LHD などの装置のスケールが大きくて驚きました。幅 2m、高さ 10m の扉が閉まる場所を見たいと思いました。内容が難しく感じたので、理解できるように今後勉強していきたいと思いました。講師の先生方は的確に私達の質問に答えてくれて、とても分かりやすかったです。

Photo Library (フォトライブラリー)

